

令和7年度 自己評価及び関係者評価

加古川市立氷丘南幼稚園

- 1 教育目標 『心豊かに学び合い 育ち合うこどもの育成』
 2 目指すこども像 ①心も体も健やかで 明るい子 ②思いやりがあり 心の優しい子 ③様々な経験を通して 主体的に遊ぶ子 ④自分の思いを伝え 素直に 表現する子
 ⑤感じる心 考える力がある子
 3 評価基準 A：十分できた B：ほぼできた C：少し課題を残す D：不十分

重点目標	評価の観点	自己評価	◎成果 △課題 ※改善の方策	関係者評価	
基本的な生活習慣の確立と決まりある生活態度の育成	・ 幼児期にふさわしい生活が展開され、幼児一人一人の発達課題に即した育ちが保障されたか。	B	◎基本的な生活習慣は、地域の方の力を借りながら安心できる環境を整え、個々の発達や特性に合わせてながら援助を積み重ねてきたことで個人差はあるが身についた。 ◎ひおかの町について調べたり、加古川線に乗ってたくさんの人と関わったりして、社会のルールにも触れた。また、年間を通してひおかの町をテーマに遊んできたことで、こども達それぞれのひおかの町に対する興味や関心が広がり、成長につながった。 ◎少人数ということで切磋琢磨できる機会を増やすために合同での保育を通し、行事も実施した。2年間の交流を積み上げた5歳児は互いにより刺激となっている。 △こども達がやりたい、やってみたいと思えるような環境づくりを日々工夫し、さらにこどもの実態に合わせて考えていく必要がある。 ※こどもの姿から、次の保育をどう展開するか、個々に応じた援助や環境構成をどう整えるか、教師間で共通理解できるように動画や写真を活用する。	氷丘幼稚園と氷丘南小学校との交流を通して、園児たちは多くの成長が見られ、基本的な生活習慣が身についてきている。また、ひとりひとりの成長に合わせてきめ細やかな支援や配慮をされていることが伝わってくる。	B
	・ こどもの発達段階や地域の実態に即し、幼稚園の特性を生かした内容であったか。	B			
	・ 園舎、園庭が幼児にとって安全に主体的な遊びを展開できる環境であったか。	B			
身近な自然に親しみながら感動する心、命を感じる心や社会生活に触れながら道徳性の芽生えを培う。	・ 自然体験や様々な人々との交流などを通して、命を感じ驚きや発見する感性や社会性を培う心の教育ができていますか。	A	◎身近な園庭にいる虫を見つけて飼育したり、木の実を集めてごっこ遊びをしたり、また、こども達が栽培したい野菜や花を種や苗、球根から育てたりして、自然や命と触れる体験を積んできた。 ◎氷丘幼稚園との合同保育や小学校の先生方との交流を通して、身近に感じたり親しみをもって関わる姿が増えたりして社会性を身に付けることにつながったりした。 ◎幼児一人一人の姿や特性を理解できるように、内面理解や指導について職員同士で話し合い、試行錯誤しながら個々に合った関りを意識して、保育することができた。 △個々の発達や思い、背景を正しく捉え、職員全員が同じ方向で進めていくにはまだまだ不十分である。 ※全職員が集まる限られた時間内に理解できるように教師ひとりひとりのスキルアップとこどもひとりひとりのねらい、具体的な援助や指導を明確化する。	ウサギやザリガニなど飼育物だけでなく、バッタや蝶がくるように野菜や木を育て、環境を整えながら命に触れる機会を作って努力が見られる。人との関わりはこどもにとってよい学びとなるため、いろいろな立場の人と関わる機会を作ってほしい。	A
	・ こどもの内面理解に努め、保育教諭の関わりや援助は適切であったか。	A			
	・ 今なお残る差別の実態を直視し、課題を深く認識するなかで自らの問題として捉え、あらゆる生活の場で人権教育・啓発を推進しているか。	B			
思いやりの心を持ち、自立と協同の態度を培う	・ 発達に必要な経験ができたり、主体的な遊びが展開できたりするような環境が構成されていたか。	B	◎クラス運営や職場内においても人間関係を大切にし、感謝の気持ちや認め言葉を意識的に伝え、雰囲気づくりをしたことで、特にこどもはのびのびと自己発揮する姿が増えた。また、前向きに考えることを大切に話し合う場を設けた。 ◎こどもの興味を広げ、そこに実態やそれぞれの得意なことをつなげて遊びを展開したひおかの町をテーマにした遊びは、年間を通して計画的に遊びを進めてきたことで、こどもが面白さを感じ、意欲的に取り組む姿につながった。その遊びが運動会の競技にもつながった。 △こどもの興味や関心から主体的な遊びにどう展開していくのか、話し合う場を繰り返してもったが、こどもに寄り添い、かつ教師間で共有することの難しさを感じた。 ※クラスでの話し合いの場や職員会において、マイナスな言葉や意見をプラスに換えるようにさらなる意識をし、話し合いを進める。	こどもも職員も元気がよく、雰囲気がよい。 少人数を生かしたり、補ったりしながら必要な機会をつくり、たくさんの工夫が見られ、楽しかった。	A
	・ 人間関係を大切にし、どんなことでも話し合えたり、自己を高め合ったりするクラスや職場の雰囲気づくりができていますか。	A			
	・ 各行事の時期や内容は適切であったか。また、創意・工夫がされこどもにとってふさわしい内容であったか。	A			
保育教諭としての専門性を磨	・ 積極的に園内外の研修に参加し、自らの資質向上に努めているか。	A	◎公開保育や研究会、研修を通して必要となる保育力や環境づくりの大切さを改めて学び、保育を見直したり、生かしたりすることにつながった。	B	

き、資質向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> 時代の流れや社会の状況の変化に対応した幼稚園教育のあり方、教育課題の把握に努め、解決に向けた取り組みができたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ◎多様化する教育現場の課題について指導を受ける中で、特性や内面の理解につながる視点や関わりを学び、保育につなげた。 ◎防犯訓練を実施したことで、想定範囲が広がり、その状況に合わせた対策を知ることにつながった。また、危機管理意識が以前よりは高まった。 	<p>外部講師を招いて、変化する現代社会や目の前の状況に対応しようと学び、試行錯誤しながら保育をしていた。たくさんの工夫が見られた。防犯訓練を通し、園全体の危機管理意識の高まりは、こどもや保護者、地域の安心につながるため、継続してほしい。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> 安全や防災に関する組織を確立し、防災知識や危機管理の向上に努めたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ◎氷丘幼稚園と合同で保育を進めることもあり、多数のこどもと関わりながら保育したり互いの保育を見たりする機会が励みや意欲につながった。 ◎特別支援に関する研修に積極的に参加し、専門性や保育力向上に努め、学んだことを保育に生かすよう意識した。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 多様な障がいの状態に応じた指導内容や方法、教育的配慮ができるように専門性の向上に努めたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> △特性を理解し、個々に応じた関わりや配慮、環境構成などの知識を増やし、さらなる学びが必要である。 ※日々の保育と期、年間と保育を振り返り、こどもの実態とねらいの適正を検討するOJTの機会をもつ。 ※新たな方法を実践できるように自身でも調べたり研修したりする機会をもつ。 		
地域・家庭・学校と連携、協働し、教育力の向上に努める	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の願いや期待を受けとめ、共通理解のもと連携して保育を進めてきたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ◎小学校との連携、相互授業参観など互いの理解の場や継続した育成につながる機会をもつことで、保護者とこども両者の安心につながった。 	<p>小学校との交流が幼稚園に対する興味や関心の深まりとなり、親子の安心感へとつながっている。望ましい幼少接続へとつながるように引き続き、努力をしてほしい。行事等の案内があつたりや普段いつも快く声をかけてもらい、園児たちの様子を見ることができ嬉しい。</p>	A
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人々の積極的な協力を得たり、地域の施設や環境などを園の教育活動に生かしたりしたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ◎保護者とこどもの日々の様子や成長を積極的に伝える機会を設けて家庭と園と共有し、保育につなげたことで、さらなるこどもの成長につながっていることがある。 ◎地域の協力を得て、時刻表や駅、切符代をこどもが調べ、電車に乗って日岡神社や図書館へ行く体験ができた。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 園だよりや園通信、懇談等により園の目標や方針を知らせ、保護者と相互理解するとともに信頼関係を深めていくことに努めたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> △保護者と一緒に喜び合う機会をもつために口頭で伝えるようにしているが、さらなる遊びを通した学びやねらい等が保護者に伝わり切れていないところがある。 ※こどもの遊びの様子や学び、ねらいを分かりやすく伝えるためにドキュメンテーションやおたより配信の回数を増やす。そのための業務の見直しや内容の工夫をする。 		